

# 2024年度秋学期 生命科学研究科修士論文公聴会 開催通知

立命館大学大学院生命科学研究科長

2024年度秋学期 生命科学研究科 修士論文公聴会を以下の通り開催いたしますので、ご通知いたします。

若山 守(公印省略)

コース	指導担当	氏名	タイトル	日程	時間	開催場所	
応用化学コース	稲田 康宏	片山 美里	シリカに担持した金属塩化物の熱化学的コンバージョン過程の化学状態解析	2月18日 (火)	9:00-10:20	【A 会場】 フォレストハウス F204	
	稲田 康宏	口野 朱利	炭素担持ZnOの電気化学的コンバージョン過程の化学状態解析				
	稲田 康宏	中村 駿希	炭素担持塩化銅(II)の熱化学および電気化学的コンバージョン過程解析				
	稲田 康宏	前川 颯汰	炭素担持CuOの電気化学的コンバージョン過程の化学状態解析				
	越山 友美	坂本 大芽	金属ナノ粒子担持赤血球ゴーストを用いた触媒システムの構築		10:30-11:30		
	越山 友美	福永 葵	赤血球膜への触媒ペプチドの固定化				
	越山 友美	松本 翔太	金属結合ペプチドを修飾した赤血球ゴーストによるCoPtナノ粒子の精密合成				
	桑田 繁樹	堂前 大地	ヒドロキシピラゾール配位子を有するハーフサンドイッチ型イリジウムおよびルテニウム錯体の合成と反応性		11:30-13:20		
	桑田 繁樹	CONG Yinghao	プロテックなピンサー型配位子をもつ非対称二核錯体の合成検討				
	桑田 繁樹	曾山 あみ	X線CT法を用いたハードカーボン負極へのナトリウム挿入挙動観察				
	折笠 有基	池田 悠作	アルカリ水電解用ペロブスカイト酸化物触媒における表面構造解析		13:20-15:30		
	折笠 有基	伊藤 千乃	Bi-S-F化合物の合成と電気化学測定				
	折笠 有基	大浦 穂乃花	ダブルハニカム伝導層を持つLaSr <sub>2</sub> F <sub>3</sub> S <sub>2</sub> におけるフッ化物イオン伝導				
	折笠 有基	亀井 彩夏	全固体電池の電極面積と充放電性能の相関解析				
	折笠 有基	杉村 采音	ニッケル酸ランタンの表面処理と酸素発生反応の解析				
	折笠 有基	鈴木 竜海	二種類の液体電解質を用いたリチウムイオン電池の入出力特性				
	折笠 有基	平川 紗彩	カチオン秩序構造を有する三元系フッ化物イオン伝導体の結晶構造解析とイオン伝導特性評価				
	折笠 有基	松本 真緒	X線CT法を用いた全固体電池充放電中におけるシリコン負極の内部構造解析				
	折笠 有基	森田 薫子	放射光X線蛍光分光法を用いた固体高分子形燃料電池内ラジカルクエンチャーの面内移動現象解析				
	折笠 有基	山元 梨果	リチウムイオン電池正極活物質NMC811における高入出力充放電での劣化機構解析				
	折笠 有基	ZHANG Shicong	液系電解質を用いたSr <sub>2</sub> F <sub>2</sub> Fe <sub>2</sub> OS <sub>2</sub> のフッ化物イオン脱挿入反応				
	堤 治	安藝 舞里菜	シード分散重合を利用したコアシェル型液晶高分子微粒子の創製		9:00-11:30		【B 会場】 フォレストハウス F205
	堤 治	石部 達也	傾斜光重合による新奇光学フィルムの創製				
	堤 治	大谷 錬三郎	イソシアニド配位子を有する棒状金錯体の凝集誘起発光制御				
	堤 治	緒方 真希	液晶高分子微粒子におけるひずみによる分子配向変化				
	堤 治	北岡 陸	主鎖型キラルネマチック液晶エラストマーのメカノオプティカル挙動の異種材料による制御				
	堤 治	中谷 亮介	主鎖型液晶エラストマーのメカノオプティカル挙動				
	堤 治	細川 珠実	キラルネマチック液晶高分子微粒子を用いた全方位円偏光発光				
花崎 知則	泉 依里	DEME系カチオンを有するダイマー型イオン液体の液晶挙動に対する溶媒添加効果とイオンゲルの創成	13:00-14:20				
花崎 知則	大島 翼	両親媒性ブロックコポリマーの合成とそれを用いた懸濁重合におけるビーズポリマーの粒径への影響					
花崎 知則	藤田 悠希	温度応答性キラルネマチック液晶場での選択反射と誘起円偏光発光の制御					
花崎 知則	古瀬 一輝	PVCゲルのEM・ER特性に対する可塑剤の影響とそのアクチュエータ機能					

加藤 稔	伊藤 敦郎	親水性頭部および疎水性アシル鎖の結合様式の異なる脂質が及ぼすAβペプチドの線維形成への影響	2月19日 (水)	9:00-10:40	【A会場】 フォレストハウス F204	
加藤 稔	黒田 千皓	芳香族アミノ酸とアルギニンにおけるカチオン-π相互作用に関する分光研究				
加藤 稔	佐野 太河	Lysozyme-Ovalbumin混合系による液-液相分離のラマン分光研究				
加藤 稔	平田 多聞	ジミリストイルホスファチジルグリセロール二重膜の温度・圧力相転移に関する研究				
加藤 稔	山崎 寛人	FTIR法によるグアニン四重鎖DNAの構造安定性に及ぼす温度・圧力効果				
長澤 裕	石川 宙	バイオハイブリッド光合成アンテナLH2の励起エネルギー移動ダイナミクスの位置依存性				10:50-12:10
長澤 裕	松中 由有	非対称スピロピランSBP-β-NPの光開裂フォトクロミズムの励起波長依存性				
長澤 裕	邨井 孝行	N,N'-ジアシルインジゴの光異性化フォトクロミズム				
長澤 裕	吉村 康大	マイケル付加反応を利用した13 <sup>2</sup> 位修飾クロロフィル <sub>a</sub> 誘導体の合成				
小林 洋一	北山 諒	荷電π電子系の分極による同種電荷種の積層				13:00-15:30
小林 洋一	木村 真優	疎水性銅ドーブ硫化亜鉛ナノ結晶のフォトクロミック反応制御				
小林 洋一	徳岡 颯大	硫化カドミウムナノプレートレットの光誘起形状・物性変化				
小林 洋一	豊田 悠斗	硫化亜鉛ナノ結晶を用いたパーフルオロアルキル化合物の近紫外・可視光分解				
小林 洋一	中井 祐貴	分子集合に基づく半導体ナノ結晶のフォトクロミック反応制御				
小林 洋一	藤崎 壮太	超分子集合体を利用したフォトクロミック反応制御				
小林 洋一	堀 圭吾	アントラセン誘導体が配位した硫化亜鉛ナノ結晶の光反応ダイナミクス				
前田 大光	荒井 菜々実	電子ドナーユニットを導入したポルフィリンAu <sup>III</sup> 錯体の合成		9:00-10:40		
前田 大光	大野 景太	ポルフィンAu <sup>III</sup> 錯体の合成とイオンペア集合化				
前田 大光	岡本 拳門	クリック反応によるアニオン応答性π電子系の修飾と機能化				
前田 大光	岡本 拓也	電子アクセプターユニットを連結したアニオン応答性π電子系の合成				
前田 大光	河見 真帆	電子・光物性を発現するアニオン応答性π電子系Pt <sup>II</sup> 錯体の合成				
前田 大光	高木 祐翔	規則配列化を指向した縮環ポルフィリンの周辺修飾と電荷付与				
前田 大光	豊島 颯斗	アニオン会合部位を有する直交型π電子系の創製				
前田 大光	松田 拓馬	トリアングレン型カチオンのイオンペア集合化				
前田 大光	米田 光	イオンペアを形成する共有結合架橋ポルフィリンAu <sup>III</sup> 錯体の合成				
高木 一好	吉島 早紀	Synthesis of chlorophyll-quinone conjugates and their physical properties	10:50-12:10			
高木 一好	笹倉 雛子	Optical properties of synthetic chlorophyll- <i>a</i> derivative dyads linked with an oligoene spacer at the peripheral 3-position				
高木 一好	中莖 賢吾	Self-aggregation of synthetic 7- or 8-unsubstituted bacteriochlorophyll- <i>d</i> analogs				
高木 一好	埜村 颯	プロテイス食胞内で作用するクロロフィル代謝酵素の基質特異性に関する研究				
高木 一好	橋本 大和	Synthesis of 13 <sup>2</sup> -substituted bacteriochlorophyll- <i>d</i> analogs and their self-aggregation	13:00-14:20			
高木 一好	林 茉優	20位にアリール基を有するクロロフィル誘導体の合成と物性				
高木 一好	久原 悠真	π共役系リンカー挿入型クロロフィル誘導体における自己会合挙動の解明				
高木 一好	星 雄大	クロロフィル型光増感剤を用いた水中でのソーラー水素発生				
高木 一好	毛利 優菜	Synthesis of chlorophyll-BODIPY conjugates and photoinduced excitation energy transfer in their monomers and self-aggregates				
高木 一好				14:30-16:10		
					【B会場】 フォレストハウス F205	

コース	指導担当	氏名	タイトル	日程	時間	開催場所
生物工学コース	石水 毅	北川 瑛士	パセリ由来アピイン生成酵素間の相互作用解析	2月18日 (火)	09:00 - 10:08	フォレストハウス F202
	石水 毅	濱田 紗愛	植物細胞壁ペクチン生成糖転移酵素遺伝子の同定			
	石水 毅	濱出 拓斗	パセリ由来アピイン生成酵素複合体の同定			
	石水 毅	福榮 美月	植物細胞壁成分ペクチンRG-Iガラクトース転移酵素遺伝子の同定			
	笠原 賢洋	井川 侑香	ゼニゴケにおける青色光受容体LOV/LOV PROTEIN (LLP) の機能解析		10:18 - 10:52	
	笠原 賢洋	鋤納 陸希	ゼニゴケ新規アデニル酸シクラーゼのスクリーニング		10:52 - 11:26	
	久保 幹	岡崎 飛鳥	水圏環境における栄養塩類の物質循環に関する研究			
	久保 幹	五十嵐 郁	水生植物と有機資材を併用した水質浄化システムの構築			
	久保 幹	沖本 和香奈	新規バイオスティミュラント資材の植物成長促進効果の検証および評価			
	久保 幹	神谷 康平	土壌環境と農産物のミネラル含有量に関する研究		13:00 - 14:08	
	久保 幹	玉田 佑貴	ヒノキの樹皮を用いた新規抑草資材の開発		14:18 - 15:43	
	久保 幹	平野 嵩典	有機資材を用いた根こぶ病菌の抑制			
	竹田 篤史	上田 颯一	<i>Nicotiana benthamiana</i> のRDR関連遺伝子変異体の作出と機能解析			
	竹田 篤史	大橋 卓	トンプスウイルス科のウイルスの複製によって引き起こされるAGO2発現誘導に関する研究			
	竹田 篤史	酒井 萌羽	植物のTGS経路に関与するAGO4およびAGO6の機能解析	2月19日 (水)		
	竹田 篤史	額賀 実那子	蛍光輝度の回復を指標とした細胞間移行するsmall RNA関連遺伝子の解析			
	竹田 篤史	森 優真	DCL変異体およびRDR変異体を用いた経路選択的RNAサイレンシング定量系の確立とVSRの機能解析			
	若山 守	大谷 龍平	酢酸発酵による米蒸留酒のアミノ酸残液の高付加価値化の検討		9:00 - 10:35	
	若山 守	中井 友晴	D-アミノ酸-N-アセチルトランスフェラーゼの機能と構造			
	若山 守	平山 輝	<i>Acetobacter</i> 属酢酸菌由来シクロプロパン脂肪酸の生理学的役割			
	若山 守	山川 秀夫	<i>Acetobacter</i> 属酢酸菌における乳酸代謝に関する研究			
	若山 守	山口 百萌花	<i>Acetobacter</i> 属酢酸菌由来1-アシル-sn-グリセロール-3-リン酸アシル基転移酵素ホモログ遺伝子群の機能解析			
	三原 久明	遠藤 裕人	セレノシステイン含有マルチヘムシクロムに関する生物情報学的研究		10:35 - 11:09	
	三原 久明	篠塚 祐太	好熱性メタン生成アーキア <i>Methanothermococcus okinawensis</i> の改良型遺伝子組換えシステムの開発		11:09 - 11:26	
	松村 浩由	加藤 夕貴	黄色ブドウ球菌FtsZ-新規阻害剤複合体の構造解析			
	松村 浩由	小西 隆元	大腸菌細胞分裂タンパク質FtsZの相互作用解析			
松村 浩由	駒野 俊紀	パラゴムノキ由来天然ゴム合成酵素複合体の構造機能解析に向けた研究				
松村 浩由	谷本 峰成	ALS原因因子が引き起こすFUS相分離の破綻機構	13:00 - 15:09			
松村 浩由	口村 和樹	大腸菌由来PEPCの活性化機構説明と人為的活性調節				
松村 浩由	日比野 凜太	細胞分裂タンパク質複合体FtsZ-ZapAの構造機能解析				
松村 浩由	三島 夕佳	抗ウイルス薬開発に向けたベネズエラウマ脳炎ウイルスnsP2ヘリカーゼの構造機能解析				
松村 浩由	山田 聖樹	<i>A. niger</i> 由来プロリルエンドペプチダーゼの基質認識機構説明	15:09 - 15:43			
武田 陽一	岩佐 茉椰	麹菌 <i>Aspergillus oryzae</i> におけるコアオートファジータンパク質Atg8iに相互作用する因子のスクリーニングおよび解析				
武田 陽一	小寺 健心	グルコース細胞内取り込みを高感度に検出するための蛍光修飾グルコース誘導体の合成				

コース	指導担当	氏名	タイトル	日程	時間	開催場所
生命情報学 コース	伊藤 将弘	大西 真生	線虫 <i>C. elegans</i> の胚発生期におけるアミロイドβの影響及びその緩和メカニズムの解明	2月19日 (水)	9:00 - 9:45	フォレストハウス F203
	伊藤 将弘	小原 光貴	HDAC corepressor複合体による胚発生調節メカニズムの解明			
	伊藤 将弘	LI Fangzheng	Temporal Analysis of Embryonic Epidermal Morphogenesis in <i>Caenorhabditis elegans</i>			
	高橋 卓也	辻井 啓悟	植物細胞膜におけるセラミド2-OH基の作用の解明:MD法を用いた解析		9:45 - 10:15	
	高橋 卓也	村本 真志	拡張アンサンブル法によるin silico創薬技術の基盤構築		10:15-10:55	
	富樫 祐一	高坂 仁	FIB-SEMで撮影される3D画像を用いた細胞の構造抽出および構造の定量的特徴づけ			
	富樫 祐一	濱田 祐輝	格子粗視化モデル:進化的アルゴリズムを用いた構造変化の最適化と解析		10:55-11:55	
	天野 晃	岡 佑磨	iPS由来心筋細胞活動電位波形を再現する細胞モデルパラメータ最適化における最適化初期値候補点の探索			
	天野 晃	野村 裕斗	内向き整流性K <sup>+</sup> (Kir2.1)チャネル数理モデルにおける内因性ポリアミンおよび陽イオンによるK <sup>+</sup> 透過制御の再現			
	天野 晃	堀野 未祐	Ca <sup>2+</sup> 拡散スペースを分画化したヒト心室筋細胞数理モデルの細胞内Ca <sup>2+</sup> 動態に関する考察			
	天野 晃	OU Shaocong	最適化を用いたNa/Ca交換体数理モデルにおけるイオン結合解離過程電位依存性および電荷移動量の推定			
	天野 晃	梅原 茅里	Na <sup>+</sup> /Ca <sup>2+</sup> -K <sup>+</sup> 交換体数理モデルにおける解離定数への電位依存性の導入による電位依存特性の改善		13:00-13:15	
	木津川尚史	松井 凧	眼球運動・瞳孔反射・瞬きの自動検出を利用したマウス視力の定量的評価法の確立		13:15-13:45	
	木津川尚史	竹原 諒	エネルギー最小化による大脳皮質-大脳基底核ループ回路の新規演算様式の提案		13:45-14:30	
	深尾 陽一朗	加藤 諒佑	シロイヌナズナの根において亜鉛欠乏応答するDEFLペプチドの変異体が示す表現型の原因解明			
	深尾 陽一朗	林 竜史	亜鉛欠乏した植物の根で蓄積するデンプンの生理的役割の解明			
	深尾 陽一朗	福武 裕貴	シロイヌナズナにおいて亜鉛欠乏応答するBCA1遺伝子の解析		14:40-15:55	
	寺内 一姫	安東 龍一	緑色硫黄細菌 <i>Chlorobaculum tepidum</i> におけるFMOタンパク質の誘導発現化の試み			
	寺内 一姫	谷 京華	緑色硫黄細菌 <i>Chlorobaculum tepidum</i> の光合成膜からのクロロソームの除去法とキノンの分析			
	寺内 一姫	真鍋 恭輔	シアノバクテリア <i>Synechocystis</i> sp. PCC 6803のステート遷移に対する酸素およびチオ硫酸塩の効果			
寺内 一姫	高田 航平	時計タンパク質KaiCのリン酸化を促進するKaiAにおける2量体間の協同的機能解析				
寺内 一姫	櫻井 隼人	シアノバクテリア時計タンパク質KaiAのC末端領域におけるシステイン残基の役割				

コース	指導担当	氏名	タイトル	日程	時間	開催場所
生命医学コース	川村 晃久	工藤 将人	ミトコンドリア局在型p53がん抑制タンパク質が多能性幹細胞に及ぼす影響	2月19日 (水)	10:05 - 12:05	フォレストハウス F206
	川村 晃久	齋藤 要祐	ビャクジュツの抗炎症成分と脂肪細胞分化を抑制する成分の探索			
	川村 晃久	高安 果穂	ヤマノイモ根茎抽出物の一酸化窒素産生誘導に対する抑制効果の解明および代謝機能に及ぼす影響の探索			
	川村 晃久	武田 龍樹	iPS細胞形成への初期化過程における細胞内pHの解析			
	川村 晃久	田中 里沙	肝細胞および軟骨細胞株ATDC5におけるドクカツ成分の抗炎症効果の検討			
	川村 晃久	中谷 真由	洞房結節のペースメーカー機能における代謝エネルギー基盤の解析			
	川村 晃久	堀本 嵩人	ダイレクトリプログラミングによる心臓ペースメーカー細胞誘導因子の検討			
	川村 晃久	南阪 啓太	初代培養肝細胞における一酸化窒素誘導を抑制するキクカ成分の探索と構造活性相関			
	白壁 恭子	田邊 駿弥	組織常在性マクロファージによる変異細胞の認識メカニズムの解析		12:45 - 13:30	
	白壁 恭子	藤坂 さくら	シェディング抑制時にRab7のリン酸化を担うキナーゼの検討			
	白壁 恭子	山田 実佳	細胞運動におけるALCAMスプライシングアイソフォームの局在の可視化			
	田中 秀和	岡田 桃花	ミクログリアが脳梗塞後の海馬歯状回における樹状突起スパインに与える影響		13:30 - 14:45	
	田中 秀和	島田 樹	海馬神経細胞におけるPlakoglobinの局在			
	田中 秀和	成岡 龍之介	マウス海馬におけるT-cadherinの局在と発現量の変化			
	田中 秀和	飯橋 快斗	デスモソーム構成タンパク質Desmoplakinは細胞骨格分子Rootletinと結合する			
	田中 秀和	WANG Yuqi	マウス海馬におけるTRH/TRH-R1システムの発現パターン			
	向 英里	齊藤 佳穂	糖・脂肪毒性と脂肪毒性による膵β細胞インスリン分泌障害の違い		15:00 - 16:45	
	向 英里	菅原 駿	ピログルタミルロイシンが肥満糖尿病モデルマウスに与える効果とそのメカニズム			
	向 英里	大道 光起	分岐鎖ケト酸の蓄積が糖負荷後血糖値の上昇に関与する			
	向 英里	淵澤 大智	かぼちゃは小腸での糖吸収を抑制することで食後血糖値上昇を抑制する			
	向 英里	山本 遼哉	膵β細胞からのグルコース応答性インスリン分泌に対するインクレチン受容体の恒常活性の関与			
	向 英里	口部 太瑛	膵β細胞からのインスリン分泌におけるHhシグナルの関与			
	向 英里	LI Xu	健常および食餌誘発性肥満糖尿病モデルマウスにおけるボタンビの効果			
	早野 俊哉	櫻井 佑基	液滴の形成に関与するタンパク質動態の顕微鏡解析		16:45 - 17:45	
	早野 俊哉	佐藤 大輔	新規Emerin相互作用タンパク質の解析			
	早野 俊哉	村上 奈穂	ゲノム編集による琵琶湖固有種ホンモロコ(Gnathopogon caeruleus) rag2変異体の作製とその解析			
	早野 俊哉	森 悠雅	BAFの機能発現へのHP1の関与			
	森脇 健介	山口 真央	転移性トリプルネガティブ乳癌における健康関連QOLの推定とサンツズマブゴビテカンの費用効果分析			
					17:45-18:00	